

事業所名

児童発達支援事業所ベリ-

支援プログラム(様式)

作成日

7年

3月

1日

法人(事業所)理念		「障がいを持つ子、及びその家族が笑顔で安心して共に生きる社会を実現」①子ども、その家族が楽しさと喜びを感じられ、安心できる居場所を目指します。 ②意思を尊重し、自主性を育て自己選択する力を大切に育みます。③社会の一員をとして、その人らしく生きるための自己実現に繋げる地域であり続けるために貢献をします。							
支援方針		・成功体験を増やし、人から褒められ、認められることで自己肯定感を高めていきます。 ・保育園、幼稚園、こども園、小学校へ向けて身辺自立を習得し、集団生活に適應できるように少人数の集団の中で一人ひとりのあった支援。 ・色々な遊びや活動を通して、お友達と関わりながら「思いやりの心」を身につけていきます。							
営業時間		9時	0分から	17時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし	(原則保護者の送迎になります)
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	・トイレトレーニング ・感染対策 ・手洗いの習慣化 ・戸外遊び ・食事介助 ・食育(ジャガイモやサツマイモ苗植え、収穫) ・避難訓練(想定される災害への対応や避難場所等の確認)							
	運動・感覚	・リズム活動(ピアノに合わせて様々な動きをすることで筋肉や骨、関節の発達を促しながら想像力も育てていきます) ・粗大運動(身体全体を使った動きの遊びを通して行い、バランス力や模倣力、力加減など身体の土台作り行います) ・統合遊び(原始反射の統合遊びを通して、身体の使い方など困りごとの軽減を目指します) ・感覚遊び(色々な感覚に楽しみながら触れることで触覚を育て、感覚過敏の軽減や手先の動きを促していきます)							
	認知・行動	・音楽療法(外部の先生に委託し様々な楽器や音楽に触れる経験を通し、心を豊かにし、協調性や表現力を育てます) ・リトミック(音楽に触れ、模倣力や協調性、表現力を育てます) ・個別製作(発達に合わせた内容の制作を行いながら、ハサミやノリなどの道具の使い方の習得や自由に表現する力を伸ばしていきます) ・作って遊ぼう(自分の力で作りあげ、実際に遊ぶことで、見通しを立てる力や操作性を学習していきます)							
	言語 コミュニケーション	・職員やお友達と楽しく遊びや活動に参加しながら言葉の獲得やコミュニケーション力を伸ばしていきます ・グループワーク(年長児対象。お友達の話を聞いたり、その場に応じた言葉を知ることでコミュニケーション力を伸ばしていきます) ・個別活動(太田ステージ評価を基に発達に合わせた個々の課題を職員と一緒にを行い、達成感や挑戦する意欲を伸ばしていきます)							
	人間関係 社会性	・グループワーク(年長児対象。就学に向けてお友達との関わりやルール理解等の習得を目指します。買い物学習) ・レクリエーション(ボールプールやお家ダンボール、魚釣りや宝探しなど遊びを通して社会性や人との関わりを習得を目指します) ・壁面製作(季節やテーマに合わせた作品をお友達と一緒に作りながら、共感力やイメージを育てます)							
家族支援		ペアレントトレーニング、個別相談援助、勉強会、保護者交流会、親子(兄弟児を含む)参加型イベントの開催			移行支援		・入園、入学時サポートシートを作成し、対象児の園や小学校への情報提供 ・担当者会議		
地域支援・地域連携		・公民館でのリズム活動 ・自立支援協議会への参加 ・保育所等訪問支援との連携			職員の質の向上		・法定研修(虐待防止、身体拘束等適正化、感染症対策、自然災害対策等) ・新人職員研修 ・実践検討会 ・定期ミーティング ・外部研修への派遣		
主な行事等		・季節行事を取り入れた活動(花見、こどもの日、縁日、ハロウィン、クリスマス会、節分、ひな祭り等) ・お別れ遠足 ・リズム参観・秋まつり(親子行事) ・お誕生日会 ・水遊び							